DOUBLE IH COOKING HEATER

HITACHI
Inspire the Next

日立IHクッキングヒーター　家庭用

取扱説明書・料理集

C8シリーズ　鉄・ステンレス対応 2口IH+ラジエント

型式	色	トッププレート幅
型式 HT-C8WFS	（シルバー）	トッププレート幅 75cm（レンジフードファン連動システム付）
型式 HT-C8WS	（シルバー）	トッププレート幅 75cm
型式 HT-C8FS	（シルバー）	トッププレート幅 60cm（レンジフードファン連動システム付）
型式 HT-C8S	（シルバー）	トッププレート幅 60cm
型式 HT-C8	（ブラック）	トッププレート幅 60cm

保証書・設置説明書・カンタンご使用ガイド別添付

このたびは日立IHクッキングヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。**この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。**
お読みになったあとは、保証書、設置説明書、カンタンご使用ガイドとともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→P.6～9 をお読みいただき、正しくお使いください。

HT-C8WFS　HT-C8FS

ご使用になる前に

「安全上のご注意」(➔P.6~9) をお読みいただき、正しくお使いください。

大火力ダブルIHヒーター

●鉄やステンレス鍋加熱で3.0kWの大火力だから、使いなれた金属鍋で思い通りにクッキング。

鍋の形状や重さによって火力が弱くなることがあります。 ➔P.12

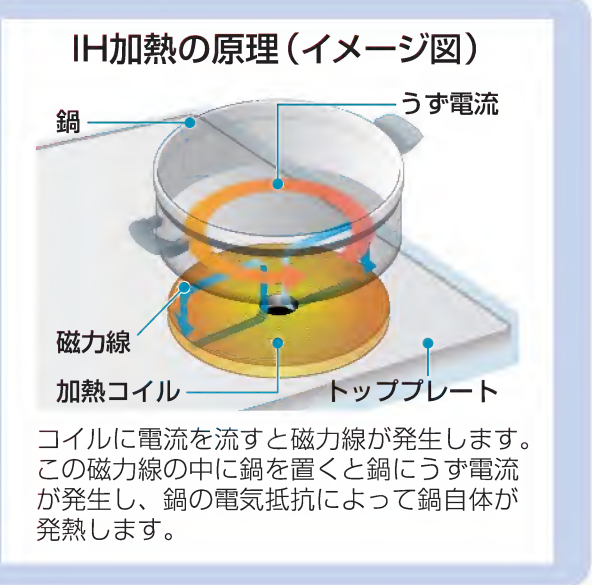
鍋の加熱が早いので、お料理の仕上がり具合を見ながら火力・時間を調節してください。 ➔P.17

IH加熱の原理(イメージ図)

コイルに電流を流すと磁力線が発生します。この磁力線の中に鍋を置くと鍋にうず電流が発生し、鍋の電気抵抗によって鍋自体が発熱します。

光センサー

●鍋底温度をダイレクトに見張る光センサーに、高感度サーモパイルを採用し、約150℃～約300℃の温度帯をすばやく検知。

光センサーや鍋底が汚れていると、鍋の温度が正しく検知できない場合があります。汚れや異物を取り除いてからご使用ください。 ➔P.38

ワイド&ビッグオーブン

●さんま5尾を一度に焼き上げ。26cm(10インチ)のピザも丸ごと焼ける。
●おいしく焼けて手間いらず「水なし自動両面焼き」。
●気になる煙・においをカット「脱煙・脱臭機能付」。

材料の温度、大きさ、置く位置によって、焦げ目がつきにくい場合があります。焼き色が薄いときは追加焼きをしてください。 ➔P.34

通電してしばらくの間、前回の調理でヒーターに付いた脂が加熱され、においや煙が出ることがあります。

(適温サイン)の炒めもの・ステーキ

●炒めものやステーキの決め手は、火力の調節とタイミング。
鍋の予熱を検知して、材料を入れる最適なタイミングをお知らせ。

使える、使えないフライパンがあります。
必ず ➔P.12 に記載のフライパンをご使用ください。

3口すべて上面操作

●3口すべての操作パネルを、上面に配置。
調理の具合を確認しながら、らくな姿勢で火力調節。

上面操作パネルに水が付いたりすると、表示部に「CP」が表示されます。表示後、約10秒経過すると、安全のために通電を停止します。
再度通電したい場合は、操作手順をもう一度繰り返してください。 ➔P.47、48

音声ガイド

●自動調理終了時や安全機能が働いたときなどに音声でお知らせ。

音声ガイドは、音量の調節や聞き直しができます。
必要でないときは、切ることもできます。
➔P.36

もくじ

ご使用の前に

●各部のなまえ・操作パネル・付属品 …… 4
●安全上のご注意 …… 6
●IHクッキングヒーターでの調理の手順 …… 10
●使える鍋などを準備する …… 12
●知っておいていただきたいこと …… 14

使いかた

●左・右ヒーターで調理をする
・ゆでる・煮る・蒸す・焼く・炒める・温める …… 16
●左・右ヒーターで調理をする
・揚げる …… 18
・保温 …… 20
・(適温サイン)炒めもの・ステーキ …… 21
●左・右ヒーターで自動調理をする
・自動炊飯 …… 22
・自動湯わかし …… 24
●中央ヒーターで調理をする
・温める …… 25
●オーブンで調理をする
・調理をする前に …… 26
・調理のポイント …… 27
・自動調理をする …… 28
・手動のトースト・魚焼き調理をする …… 30
・手動のオーブン調理をする …… 32
・追加焼きをする …… 34
●便利に使う
・左・右・中央ヒーターでタイマーを使う …… 35
・操作をロックする …… 36
・音声の音量設定・聞き直し …… 36
・レンジフードファン連動システムを使う …… 37
・メロディーをブザーに切り替える …… 37

長くお使いいただくために

●お手入れ …… 38
●故障かなと思ったら …… 42
●火力の目安について …… 49

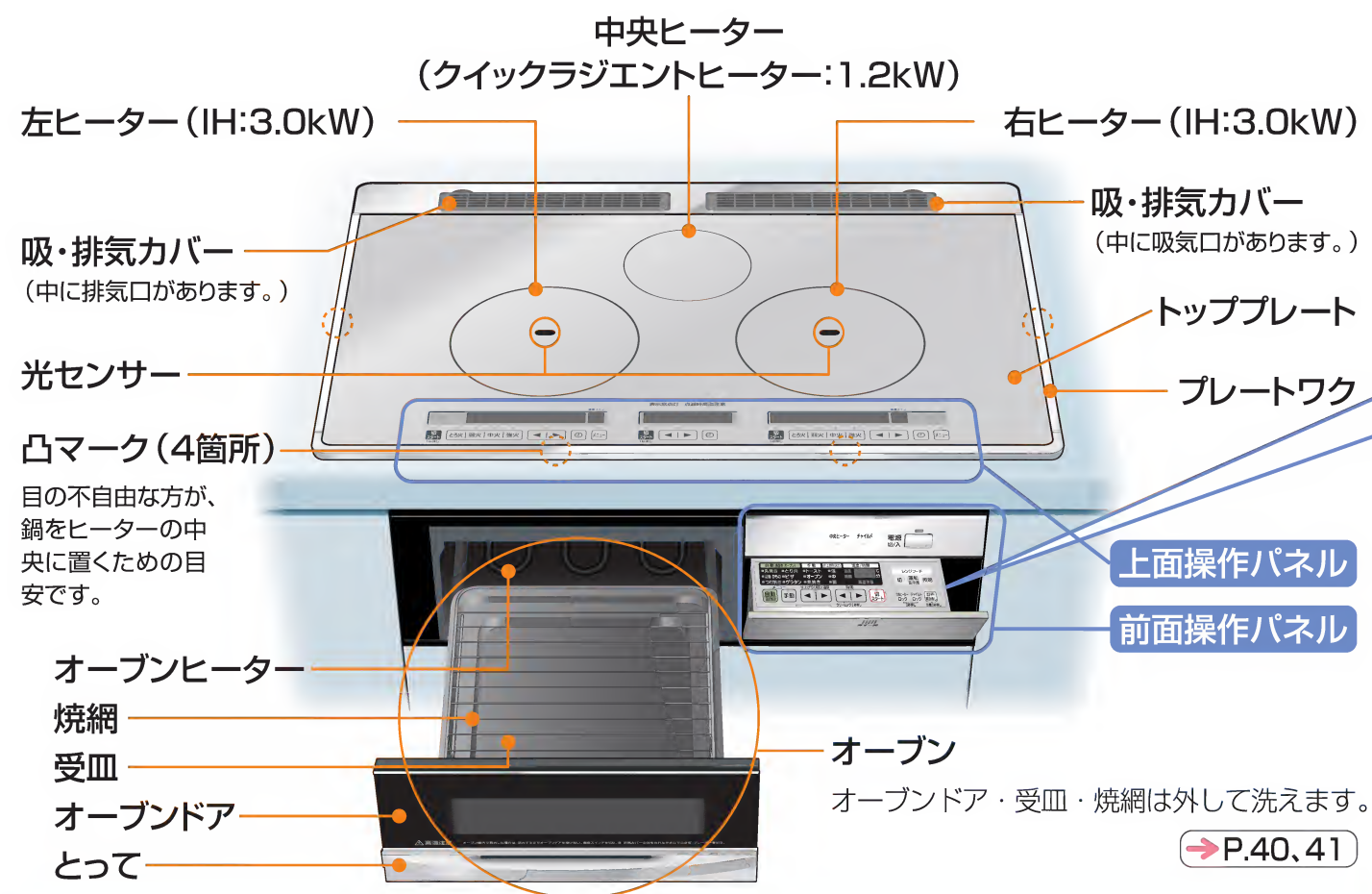
料理集

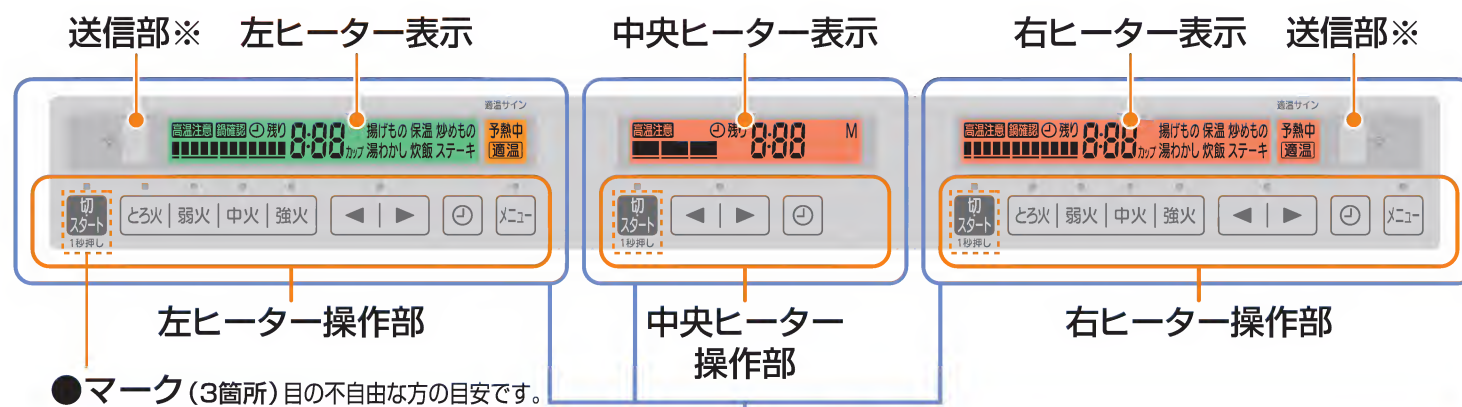
50~62

仕様・その他

●保証とアフターサービス …… 63
●「ご相談窓口」 …… 63
●仕様 …… 裏表紙

各部のなまえ・操作パネル・付属品

※イラストは、トッププレート幅75cm･レンジフード連動システム付で説明しています。 ➔P.00 は主な説明のあるページです。

上面操作パネルのはたらき

※送信部はレンジフードファン連動システム付のみ

左･右･中央ヒーターを使う ➔P.16~25

ヒーターの「火力」「調理メニュー」「タイマー」の設定、ヒーターの通電スタート･切を行います。

●火力、メニュー、運転状態などを表示します。

●火力、メニューなど設定後、約10秒以内に通電をスタートしないと、設定は取り消されます。

上面操作パネルに水が付いたりすると、表示部に CP が表示されます。表示後、約10秒経過すると、安全のために通電を停止します。
再度通電したい場合は、操作手順をもう一度繰り返してください。➔P.47、48

付属品

◆天ぷら鍋（1個）揚げもの調理をするときに使います。

※他の調理（炒めもの･煮もの･湯わかしなど）に使用しないでください。天ぷら鍋がさびたり、トッププレートが変色するおそれがあります。

部品の交換･追加購入

2008年8月現在

部品名	部品番号	希望小売価格
焼網（消耗部品）	HT-C20TWS 052	1,575円（税抜1,500円）
受皿（消耗部品）	HT-B10TS 007	2,520円（税抜2,400円）
天ぷら鍋	HT-C20TWS 010	2,730円（税抜2,600円）

お買い上げの販売店にご相談ください。希望小売価格は価格改定に伴い変更する場合があります。

前面操作パネルのはたらき

電源スイッチ

電源の入･切を行います。

●電源を入れてスタートさせずに約30分間放置すると自動的に電源が切れます。

レンジフードを使う ➔P.37

レンジフードの操作を行います。
（レンジフードファン連動システム付のみ）

音声を使う ➔P.36

音声ガイドを聞き直します。
音量の変更や消音をします。

操作をロックする ➔P.36

全ての操作または、中央ヒーターのみの操作をロックします。

●ロックの設定･解除はボタンを約3秒間押します。

●設定内容は電源を切っても記憶しています。

オーブンを使う ➔P.26~34

オーブンの「火力」「調理メニュー」「タイマー」の設定、オーブンの通電スタート･切を行います。

●火力、メニュー、運転状態などを表示します。

●火力、メニューなど設定後、約3分以内に通電をスタートしないと、設定は取り消されます。

オーブンをクリーニングする

オーブンの庫内をクリーニングします。 ➔P.41

●クリーニングのときは、焼網、受皿を外してください。

安全上のご注意 ※この機器は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う危険が差し迫る」内容です。

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

してはいけない「禁止」内容です。

実行しなければならない「指示」内容です。

⚠危険

●火災・感電・けがの原因になります。

本体は

分解禁止

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり、修理を行わない
修理はお買い上げの販売店または「ご相談窓口」(➔P.63)にご相談ください。

⚠警告

●火災・感電・けがの原因になります。

異常・故障時は

●異常・故障時には、直ちに使用を中止し、すぐに専用ブレーカーを切り、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼する
・スイッチを入れてもヒーターが作動しないときがある。
・焦げくさいにおいがしたり、運転中に異常な音がする。
・ビリビリと電気を感じる。
・その他の異常や故障がある。

据付のときは

●プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
●プラグの刃や刃の取付部分にほこりが付着している場合はよく拭く
●アースを確実に取り付ける
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

アース線を接続せよ

●コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない
●電源コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
●ぬれた手でプラグの抜き差しをしない

⚠警告

●火災・感電・けが・やけどの原因になります。

揚げもの調理中は

●揚げもの調理中はそばを離れない
●付属の天ぷら鍋以外は絶対に使わない
付属の天ぷら鍋以外を使用すると温度調節機能が正しく働かないことがあり、火災の原因となります。
●鍋底が変形したものは使わない
●油は200g（220mL）未満では調理しない
油は200g（220mL）～800g（880mL）の範囲で調理してください。鍋が違ったり油量が少ないと、油が過熱され発火するおそれがあります。また油量が多すぎると、あふれてやけどや火災の原因になります。

●油煙が多く出たら電源を切る
●鍋はヒーターの中央に置く
●必ず揚げもの温度コントロールを使用する(➔P.18)

●炒めもの・焼きものなど油を使う料理をするときもそばを離れないでください。また、過熱しないように火力を調節してください。

調理の際は

●液体を加熱するときは、加熱前にかき混ぜ、調理中は火力を弱めにし、ときどきかき混ぜる（カレー、みそ汁、吸い物、牛乳などの煮物や汁物）
水や調理物を加熱していると突然ふき上げたり、鍋が跳ね上がることがあり、やけどやトッププレートが割れるおそれがあります。

使用中(調理中)・使用後は

●使用中や使用後しばらくはトッププレートやオーブンドアおよび庫内などの高温部に触れない
●鍋・鍋のとってなどの高温部に触れない

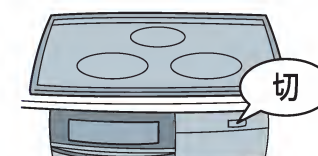
トッププレートの上は

●トッププレートの上に乗ったり、物を落としたり、衝撃を加えない
万一ひびが入ったり割れた場合は、電源と専用ブレーカーを切って使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。
●トッププレートの上にカセットコンロ・ボンベなど調理器具以外のものは置かない
●トッププレートの上に物を置かない
下記の物は特に注意してください。
・可燃物や引火物（ふきん・紙・アルミホイル・油など）

本体は

●吸・排気カバーやすき間にピンや針金などの異物を入れない
●吸・排気口に指を入れない
●吸・排気口に水などを入れない
●子供など取り扱いに不慣れな方だけで使用させたり、乳幼児に触れさせない
●カーテンなどの可燃物の近くで使用しない
●本体に水などをかけない

使用後は

●使用後は電源を切る
使わないときは、前面操作パネルを収納して電源を切ってください。
長期不在のときは専用ブレーカーを切ってください。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

●火災・感電・けが・やけどの原因になります。

使用する方は

心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談する
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

調理以外の用途に使用しない
湯たんぽなどを加熱しない。

使用中(調理中)・使用後は

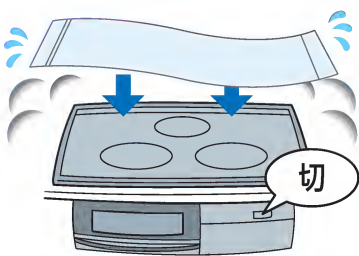
●鍋は不安定な状態で使用しない
●鍋の下に紙やシートを敷かない
●缶詰やアルミ製容器やパック（うどん等が入った簡易容器）、レトルトパック(アルミ箔を使用しているパック)、紙パック(内側にアルミ箔を貼ったもの)、アルミ箔など、鍋以外のものを置かない
スプーンなどの金属製小物を置かない。
誤って加熱した場合、火災や破裂してやけど・けがの原因となります。
●あらかじめ加熱した油で揚げもの温度コントロールを使わない
揚げもの温度コントロールが正しく働かず、異常過熱することがあります。
●本体前方に物を置かない
●空だきや必要以上に加熱をしない
鍋底の薄いもの、反っているフライパンや鍋は強火で予熱すると赤熱したり変形するおそれがあります。
空だきなど異常に高温になった場合、トッププレートが変色することがあります。
●火気を近づけない
●吸・排気カバーをふさいだり、吸・排気カバー付近に手、顔、鍋のとってを近づけない
●トッププレートの上面操作パネルの上に、熱い鍋などを置かない
●トッププレートの上に直接食材を置いて調理しない
●使用中は本体から離れない

●揚げもの調理中は、飛び散る油に注意する
●少量の油を入れて予熱するときや予熱の後で油を入れるときは過熱しないように注意する
発火のおそれがあります。
●油煙が多く出たら電源を切る

オーブン使用中に

●オーブン使用中に調理物が発煙・発火した場合は、次の手順で消火する

①電源を切る
②吸・排気カバー全体をぬれたタオルでふさぐ
※このときオーブンドアの周囲から煙が出ます。
③専用ブレーカーを切る
※オーブンドア(ガラス窓)に水をかけない。(ガラスが割れます。)

●消火するまでオーブンドアを開けない（空気が入り、炎が大きくなります。）

お手入れは

お手入れは必ず電源を切り本体が冷えてから行う

⚠注意

●火災・感電・けが・やけどの原因になります。

オーブンを使用するとき

●使用中や使用後はオーブンドア（ガラス）に水をかけない
高温になっているところに水をかけると割れるおそれがあります。
●オーブンドアを持って勢いよく引き出したり、持ち上げながら引き出したりまたオーブンドアやレールに上から強い力を加えたりぶらさがらない
オーブンドアや受皿・焼網などが落下して、やけどやけがをしたり、破損の原因となります。
●少量の調理物を長時間調理しない
発煙・発火するおそれがあります。
●受皿には水以外のもの（例えばアルミホイル・クッキングシート・オーブンシート・グリル用の石）などを入れて使用しない
脂が過熱し、発煙・発火するおそれや自動調理がうまくできないことがあります。
●同じ食品を繰り返し調理しない
発煙・発火するおそれがあります。

●使用中や使用後は、オーブンドア、焼網、受皿、レールは高温になっているので、お手入れをするときは十分冷えていることを確認してから行う
●オーブンの庫内やレール・ホルダーや受皿は、魚などの脂がたまらないよう使用の都度掃除し、定期的にお手入れをする
続けて使用するときは、受皿にたまった脂を捨て、汚れをきれいに落としてください。

使用上のご注意

●トッププレートの上で、IHジャー炊飯器など電磁誘導加熱の調理機器を使わない
磁力線により本製品が故障する原因となります。
●キャビネット（本体左右・下側）に調味料・食品などを置かない
本体からの排熱により、調味料・食品などの変質の原因となります。
●前面操作パネルに煮汁などを付けたまま収納しない
煮汁などが固まって前面操作パネルが開かなくなるおそれがあります。
●吸・排気口に水などをこぼさないよう注意する
キャビネット内に水などが落ちる原因になります。
●プレートワクを鍋底でこすったり、プレートワクに熱い鍋を置かない
ステンレスの傷付き・変色の原因となります。
●トッププレートの上に鍋のふたや受皿、バーベキュー用やホットプレート用の鉄板などを置かない
ヒーターが入ると加熱され、火災・故障の原因となります。
●酸の強い食品がついた場合はすぐふきとる
ジャム、レモン汁・梅を使った食品などを放置すると、トッププレート、プレートワクが変色する原因となります。
●左・右ヒーターは磁力線が出ているため、磁気に弱いものを近づけない
・ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因となります）
・キャッシュカード・磁気テープ・自動改札用定期券など（記憶が消える原因となります）
●土鍋やガラス鍋、直火用魚焼き器は使わない
・「S IH」または「S CH·IH」付、IHで使える」と表示している土鍋やガラス鍋、直火用魚焼き器などでも形状によってはクッキングヒーターが故障したり鍋が割れたりする場合がありますので使わないでください。
●市販の電磁調理器カバー※を使わない
安全機能が正しく働かない原因となります。
※ガラス製の板状のもので、トッププレートの上にのせて、その上で調理をすることでトッププレートの汚れを防ぐものです。
●ビルトインオーブンレンジと組み合わせて使用の場合、オーブンドアのとっての温度に注意する
オーブンレンジの排気でオーブンドアのとってが熱くなる場合があります。IHクッキングヒーターを使っていなくても、オーブンレンジを使うと吸・排気カバー部が熱くなる場合があります。
●上面操作パネルに水などをこぼしたり、なべ底が触れたりすると誤動作することがある
すぐに取り除いてください。取り除いた直後はキー操作を受け付けないことがあります。5秒ほど待ってから操作してください。
●害虫（ゴキブリなど）が製品内に侵入すると故障の原因となる　適切な環境下でご使用ください。